

日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN)

第 131 回常任理事会議事録 (案)

日 時：2024 年 4 月 26 日 9:00～10:40

場 所：オンライン Zoom 会議

出席者：会長：大滝，事務局長：奥田，書記：中尾，理事：小原，小林，齋藤，澤邊，宮井，
編集委員長：小田，陪席：小松，事務局：井上，久本，渡辺（斉藤）

■報告事項（案）

1. 会員現況他

斉藤事務局員と井上事務局員より，2023 年 10 月の総会員，産業会員，2023 年 6 月以降の新規入会者について資料に基づき報告があった。あわせて，会費納入状況の報告と会費振り込み方法と学会運営に関わる銀行口座管理について検討中であると報告があった。

その他として，学会 HP は順次更新中，今後は会費未納期間が 1 年の時点で自動退会とする，ワインアンドスピリッツ文化協会からの寄付，について報告があった。

日本ワインコンクールの審査員の推薦について，2024 年度は古屋氏（三和酒造（株）安心院葡萄酒工房）と藤原氏（島根ワイナリー（株））の 2 名に依頼すると報告があった。ただし，2025 年以降は審査員の所属地域や年齢構成を含めて再検討したいと意見があった。

2024 年札幌大会から大会参加者の事前申し込み支払い制の導入を検討していること，研究会の申し込みと支払い方法について曾根大会実行委員長と検討しながら進めると報告があった。

2. 2024 年大会の進捗現況）

澤邊大会担当理事，久本事務局員より 2024 年札幌大会は 12 月 6 日～8 日に北海道大学にて開催。エクスカージョン，口頭発表，ポスター発表，総会，特別講演 1 件，セミナー 2 件，情報交換会，学会賞授与式と受賞講演，情報交換会の予定で調整中であること，詳細は順次 Web サイトに掲載していくこと，大会要旨締め切りは 9 月 2 日を予定していることの報告があった。

3. 編集現況

小田編集委員長より，2024 年 Vol.35 No.98 は 6 月 20 日に発刊予定と報告があった。

今後の予定は，Vol.35 No.99 は 2024 年 12 月 7 日発刊予定している。特に Vol.36 No.100 は 6 月 20 日に発刊予定だが，記念号としての内容について意見を受けながら検討していきたいと報告があった。

次回の編集委員会は 2024 年 12 月 6 日に北海道ワイン教育研究センターで開催予定。

4. 山梨大の Zoom アカウントについて

奥田事務局長から常任理事会は山梨大学の Zoom を利用して行っているが、契約終了となる。そこで他のオンライン会議システムを導入するか検討する必要があるため、意見徴集とともに事務局で検討すると報告があった。

■協議内容（案）

1. 2024 年大会の実施方法について

澤邊大会担当理事，久本事務局員より，報告事項 2 の大会準備の進捗状況資料をもとに協議した。大会参加事前申し込み支払いと当日支払いとで金額を変えることが承認された。

2. 2025 年の大会開催開催地について

奥田事務局長より，2025 年度はアメリカブドウ・ワイン学会より表敬訪問があることの説明とともに甲府を開催地とする提案があり，承認された。大会実行委員長は奥田事務局長とすることが承認された。

3. 2025～2026 年の役員候補者について

奥田事務局長より，次年度から役員の交代を行っていきたいと提案があり，承認された。

4. 理事の交代について

奥田事務局長より，恩田選挙担当理事から山梨県職の異動に伴い，理事の交代の依頼があった。そこで次の理事として小松氏（山梨産技セ）の提案があり，協議され，承認された。恩田氏から小松氏への引き継ぎは継続審議となった。

5. 横森先生退職につき事務局退任

事務局で再検討となった。

6. その他

奥田事務局長より創森社から日本ブドウ・ワイン学会監修の書籍ブドウ・ワイン学入門の提案があり，協議され，監修を進めることが承認され，詳細は継続審議となった。

以上